

平成17年台風第14号に伴う
9月6日から7日にかけての大雨

広島県（宮島町、廿日市市）現地調査報告書

(注) この資料は速報として取り急ぎまとめたものであり、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

平成17年10月13日

広島地方気象台

1 概要

8月29日21時にマリアナ諸島付近で発生した台風第14号は、「大型で強い」勢力を保って、9月6日午後から7日午前にかけて比較的ゆっくりとした速度で九州北部から山陰沿岸を北東に進んだ。

このため、広島県では、廿日市津田（アメダス）で6日夜を中心に1時間30mm以上の雨が5時間にわたって降り続き、6日の日降水量は346mmを観測し、観測開始以来第1位を記録したのをはじめ、広島・呉、芸北（二次細分区域）では、3日から7日にかけての総降水量は300mmを超える大雨となった。

この影響で、広島県では負傷者（12名）の人的被害や、全壊（4棟）、一部損壊（44棟）、床上浸水（285棟）、床下浸水（1,561棟）などの住家被害が発生した。（9月12日15時現在：広島県調べ）中でも、宮島町で発生した土石流と廿日市市の河川護岸崩壊による災害が顕著であった。

このような状況から、今回の被害の状況と気象要因の把握及び今後の防災気象情報のさらなる改善を目的として、9月7日に宮島町、9月8日廿日市市に出向き、現地調査を実施した。

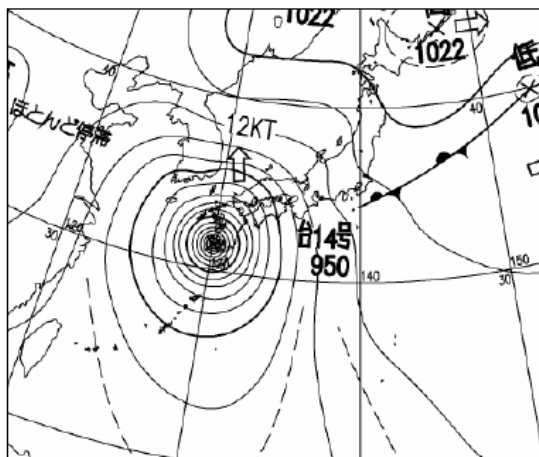
2 気象の状況

平成17年9月3日から7日にかけて、秋雨前線と台風第14号の影響により、広島県の広島・呉、芸北を中心に大雨による災害が発生した。

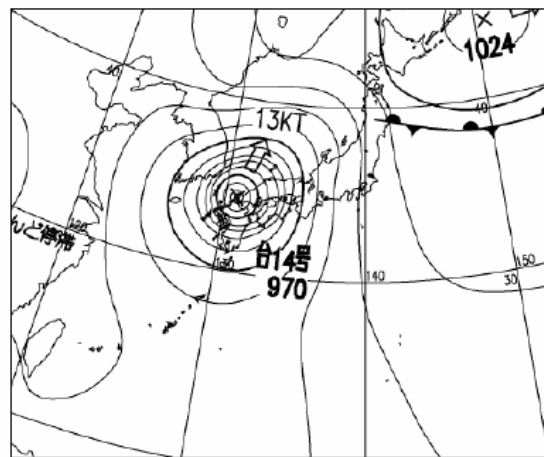
台風第14号は8月29日21時にマリアナ諸島付近で発生し、発達しながら北西に進み、9月6日朝九州南部に接近し、九州西岸を北上、大型で強い勢力を保ったまま、14時過ぎ長崎県諫早市付近に上陸した。その後、九州北部を北北東に進み、20時頃北九州市付近から日本海に抜け、7日未明にかけては山陰沖を時速20～30kmの比較的ゆっくりとした速度で北東に進んだ。

広島県は、3日16時から7日09時までの総雨量が廿日市津田394mm、安芸太田町内黒山393mm、安芸太田町加計310mm（いずれもアメダス）などであった。なお、広島・呉、芸北では6日夜、1時間30mm以上の激しい雨が局地的に数時間にわたって降り続いた。

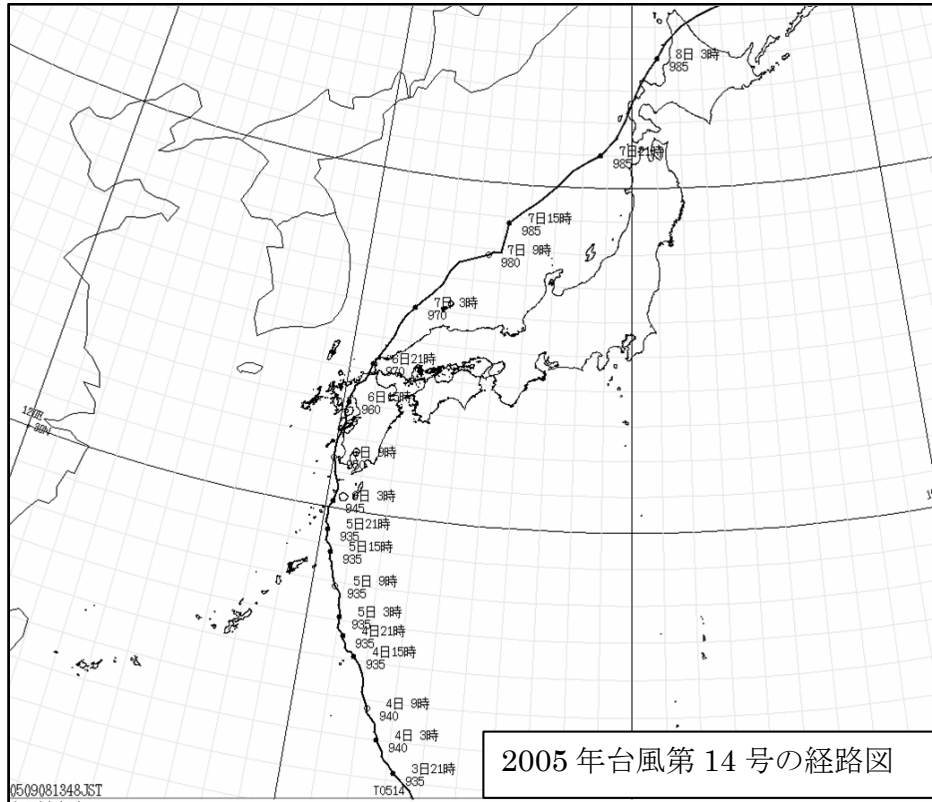
また、台風の接近に伴い、6日夜遅くからの満潮時を中心に潮位が高くなり、広島港では最高潮位が6日23時06分TP上263cm（海上保安庁データ）に達した。



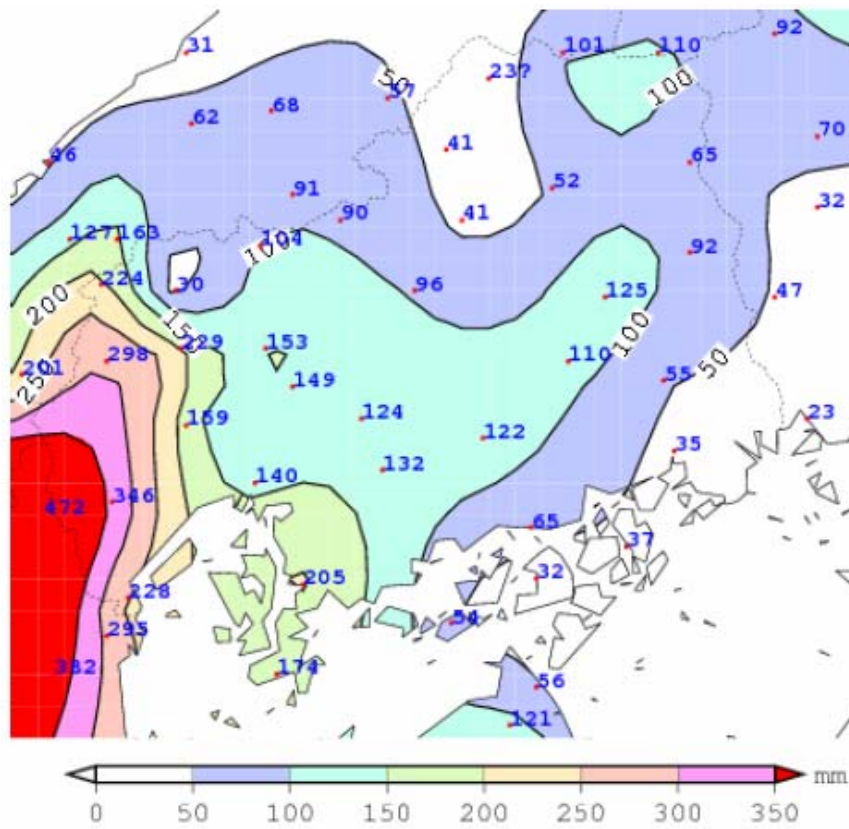
第1図：2005年（平成17年）9月6日09時



第2図：2005年（平成17年）9月6日21時



第 3 図 平成 17 年台風第 14 号の経路図



第 4 図 平成 17 年 9 月 6 日の日降水量

第1表 アメダス降水時系列

9月6日

平成17年9月6日

広島県

単位:mm

時刻 細分区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	日 合	日最大 最大	1時間降水 時分	
	芸北	八幡 1	2	0	1	0	1	0	2	3	8	9	8	15	9	9	13	17	26	25	19	20	17	15	4	224	33	1820
	内黒山 0	1	0	1	0	3	1	3	9	11	8	6	14	7	13	20	18	31	25	33	34	33	21	6	298	37	2050	
	王泊 ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	加計 1	1	0	0	0	0	0	0	2	5	2	3	3	3	5	8	9	16	43	37	30	27	26	9	229	44	1910	
	大朝 2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	3	1	2	5	5	9	7	6	12	31	13	104	32	2300	
	犬伏山 3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	1	1	2	1	3	4	6	10	8	8	16	17	90	23	2340	
	甲田 5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	1	1	2	0	2	2	9	16	10	11	15	14	96	17	1940	
備北	安田山 3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	3	2	7	16	41	16	2400	
	三次 4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3	5	4	3	7	9	41	11	2330
	高野 ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	11	2400
	庄原 2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	0	1	5	8	6	4	4	10	52	12	2020	
	運後山 5	13	4	2	3	0	4	3	4	2	1	2	4	5	7	2	1	2	9	10	8	4	6	9	110	14	0210	
	東城 6	16	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	4	0	0	1	3	6	5	4	5	6	65	16	0200	
広島・呉	廿日市津田 0	1	1	0	1	2	1	6	5	8	10	10	12	12	13	18	25	42	33	39	42	48	14	3	346	50	2130	
	大竹 0	0	0	0	0	1	1	6	4	5	7	5	8	9	7	15	24	34	28	22	22	22	6	2	228	34	1800	
	穂下谷山 0	0	0	0	1	1	0	1	3	3	2	2	6	4	6	9	9	17	14	21	18	26	15	1	159	28	2220	
	海見山 1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	3	4	2	5	4	4	7	9	15	9	7	28	33	17	153	42	2240	
	広島 0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	3	3	4	9	6	16	25	13	13	22	19	3	140	28	2230	
	三人 1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5	2	7	5	9	12	19	10	7	20	29	12	149	38	2240		
	呉 0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	1	2	3	8	10	10	27	34	27	23	33	13	8	205	34	1900	
	倉橋 0	0	1	0	1	1	2	4	4	7	5	2	8	5	11	8	8	20	28	29	10	11	6	3	174	32	1930	
	久比 1	0	0	0	0	0	0	3	3	5	5	4	3	2	3	2	3	3	1	0	0	2	12	2	54	13	2250	
真広島・竹原	志和 1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	3	1	3	3	7	8	15	9	13	10	29	16	124	29	2300	
	真広島 1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	3	2	2	2	6	8	17	15	21	14	23	10	132	23	2300	
	河内 5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5	1	2	2	2	3	5	16	13	11	13	25	15	122	26	2310	
	竹原 5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	1	1	2	2	4	12	1	0	6	18	3	65	18	2300	
福山・尾三	油木 12	19	2	1	0	1	0	0	0	0	1	0	3	3	4	0	0	2	8	8	3	5	9	11	92	23	0140	
	上下 9	8	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3	5	3	1	1	2	8	30	9	9	15	18	125	34	2010	
	府中 11	5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	2	0	0	2	4	10	1	1	1	10	55	11	0130	
	福山 10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	3	2	8	0	0	1	4	35	11	0040	
	世羅 11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3	4	3	1	0	4	10	14	7	11	21	15	110	22	2320	
	因島 11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	2	1	2	3	4	0	1	0	8	37	15	0040	

50mm以上
 30mm~49mm
 20mm~29mm
 10mm~19mm

第2表 アメダス降水時系列

9月7日

平成17年9月7日

広島県

単位:mm

時刻 細分区	観測所名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	日 合	日最大 最大	1時間 時分	降水 量	
		芸北	八幡	0	1	0	0	1	6	9	8	9	9	8	6	4	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	67	10
	内黒山	2	2	1	0	1	1	3	2	4	6	4	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	34	6	1020		
	王泊	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	加計	2	1	0	0	0	0	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	8	0010		
	大朝	2	3	1	0	1	0	0	1	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	11	0010		
	犬伏山	3	1	0	0	1	0	1	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	15	0010		
	甲田	9	4	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	14	0010			
備北	安田山	13	2	0	1	0	0	0	3	3	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	18	0010		
	三次	6	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	9	0010		
	高野	12	7	3	0	1	2	0	2	1	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	13	0030		
	庄原	2	1	1	0	0	0	0	0	1	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	9	0010		
	運後山	14	12	2	0	0	1	x	x	x	x	x	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	15	0050			
	東城	13	7	3	1	0	1	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	13	0110		
広島・呉	廿日市津田	4	3	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	5	0120		
	大竹	3	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	0210		
	穂下谷山	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0210		
	海見山	7	3	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	15	0010		
	広島	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0130		
	三人	4	6	2	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	11	0010		
	呉	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	0010			
	倉橋	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0010			
	久比	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0010			
真広島・竹原	志和	11	3	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	16	0010		
	真広島	8	7	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	11	0020		
	河内	7	5	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	13	0010		
	竹原	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0110		
福山・尾三	油木	19	11	4	2	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	20	0040		
	上下	12	6	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	20	0020		
	府中	14	12	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	17	0040		
	福山	9	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	11	0130			
	世羅	7	5	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	14	0010			
	因島	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	10	0020			

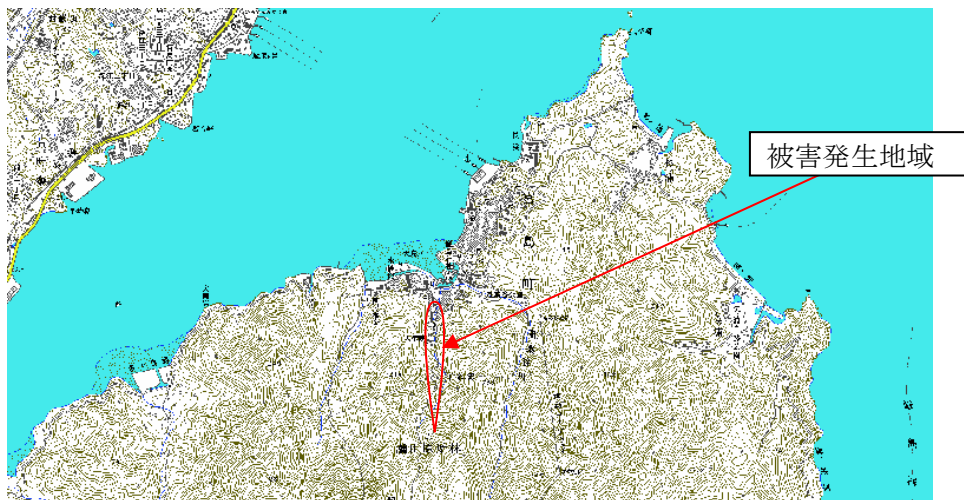
50mm以上 30mm~49mm 20mm~29mm 10mm~19mm

3 現地調査結果

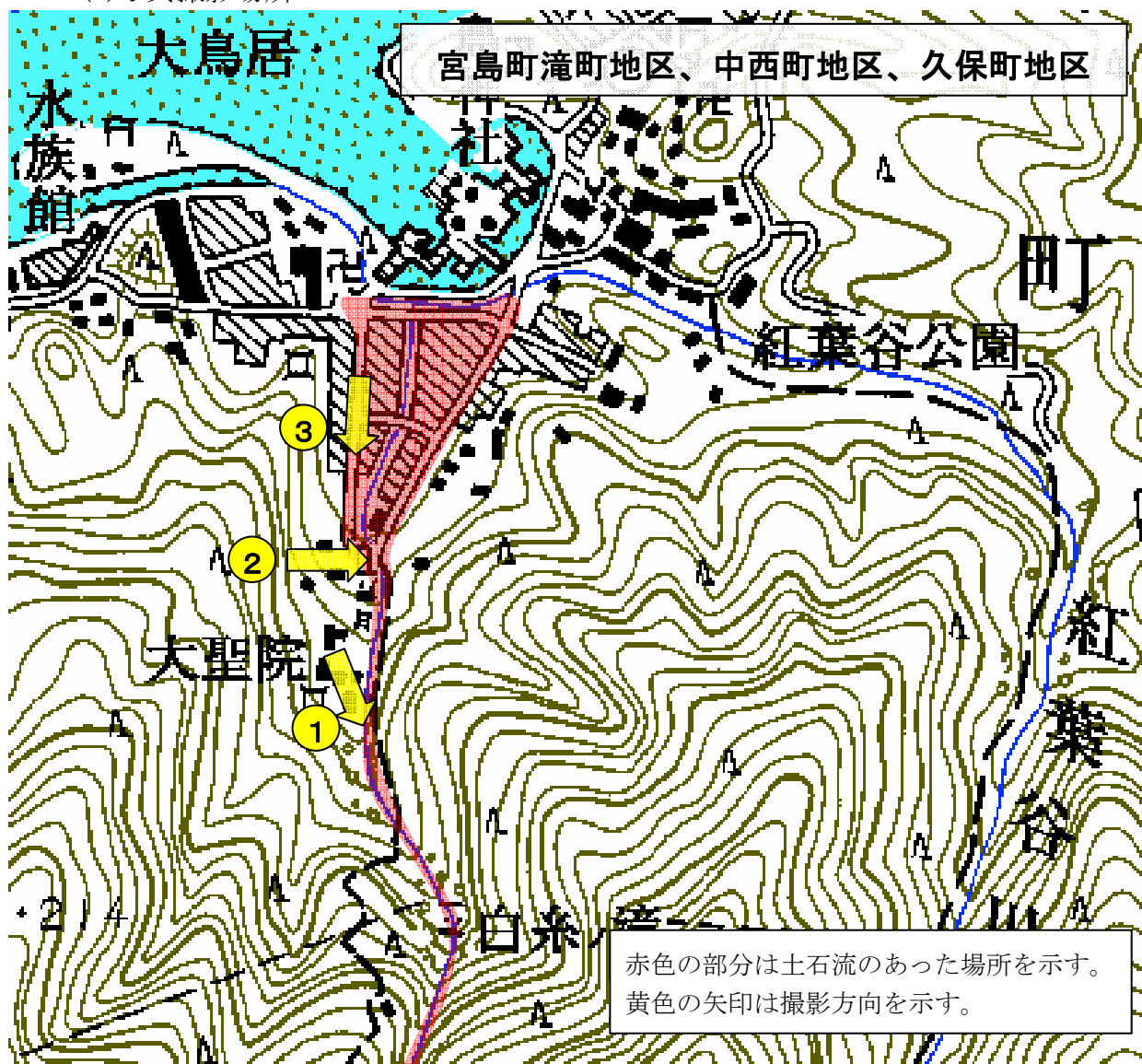
3.1 調査結果（広島県宮島町）

3.1.1 被害発生状況

(1) 被害発生地域図



(2) 写真撮影場所



(3) 被害状況写真



①六角堂裏から上流の砂防堰堤を望む

②滝橋にひっかかり堆積した土砂、流木



③ 宮島町立宮島歴史民族資料館収蔵庫前滝橋からあふれだした土砂

3.1.2 聞き取り調査結果

調査実施日：9月7日（水）

調査地域：広島県宮島町[滝町地区、中西町地区、久保町地区]

調査職員：広島地方気象台防災業務課 野澤調査官、坂原情報業務係長
観測予報課 中谷気象情報官、古市土砂災害気象官

調査概要

宮島町では白糸川沿いに土石流が起り、土砂や流木などが滝町、中西町、久保町を埋め尽くした。本調査では、気象と災害の状況を把握するため、被害現場の撮影と災害時の気象状況の聞き取りを実施した。なお、土石流の源流までは足場も悪く、調査は実施出来なかった。

宮島町役場に出向き、災害対応職員に被害地域と状況を聞いた。

【役場職員A氏】

大型で非常に強い台風が西日本に向かっていくとのことで、5日から体制を執っていた。

6日21時53分高潮のため紅葉谷川の水位が上がり、紅葉谷川に流れ込む白糸川の水が行き場を失い久保町の合流地点でまず越水したことを確認した。

6日の22時頃に土石流が発生したとの通報を受けた。

土石流内の巨石（直径1m～2m）により大聖院奥の堰堤が石で破壊された。

白糸川に流れた土石流は滝橋のところでせき止められた流木や土砂のため、最初は上流から見て左側の中西通りに流れ、その後右手側の滝小路の方へ流れた。

どこにどのような家があり、どんな人が住んでいるかを把握しており、避難勧告後も一軒一軒電話確認をし、避難が遅れた人には2階へ上がるように指示する等の対策を執った。

宮島町では、60年前の枕崎台風の時に弥山から北へ下り、東から町に流れ込む紅葉谷川沿いで土石流が発生しているが、それ以来、土砂災害や河川の氾濫は起こっていなかった。

大聖院奥の破壊された堰堤の状況を確認（写真①）し、大聖院の方に当時の状況を聞いた。

【大聖院B氏】

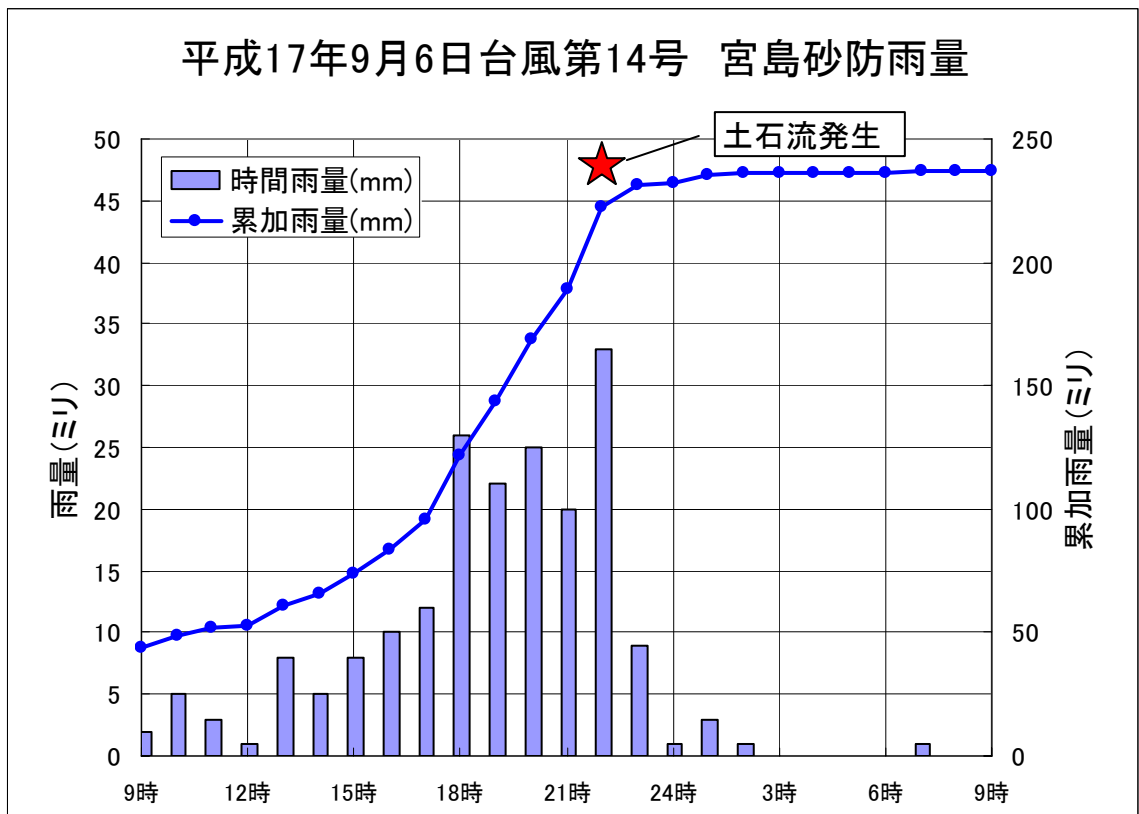
サイレンが鳴った直後（役場の記録ではサイレンの吹鳴は22時07分）にドーンという大きな音がした。こんなことが起こるとは想像も出来なかった。

大聖院から白糸川沿いに下り滝橋付近の状況を確認（写真②）し、中西通りを
通って（写真③）、巖島神社へ行き高潮の状況を聞いた。

【巖島神社C氏】

潮位は今年の台風第18号と同程度であったが、風が弱かったこと。また、
昨年以上の対策を講じたことから被害は発生しなかった。

(参考図)



※累加雨量；降り始めからの積算雨量
(データ提供；広島県)

3.1.3 まとめ

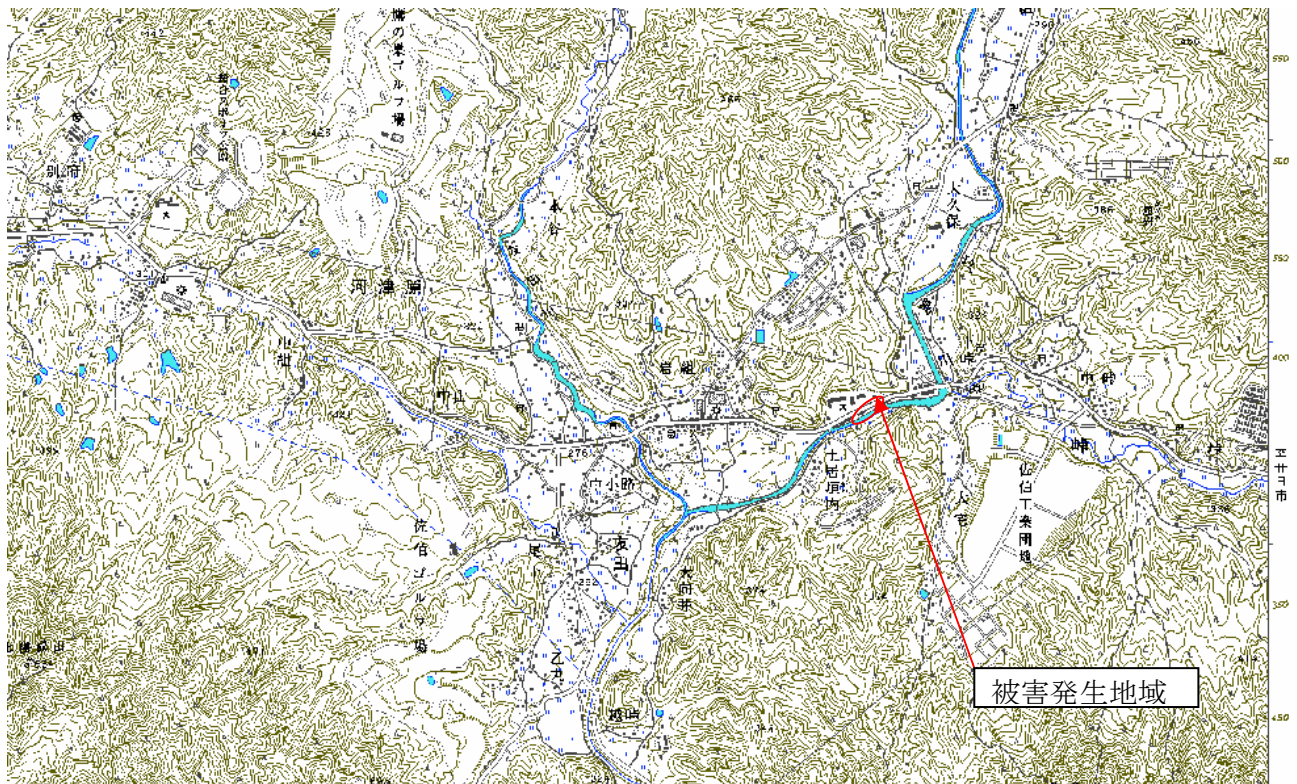
調査の結果、次のことが分かった。

先行する降雨の後に1時間20mm～30mmの強い雨が5時間にわたって降り続いた直後の22時頃土石流が発生した。大聖院奥の堰堤には堰堤の幅以上に広がった大量の土石流が流れた。

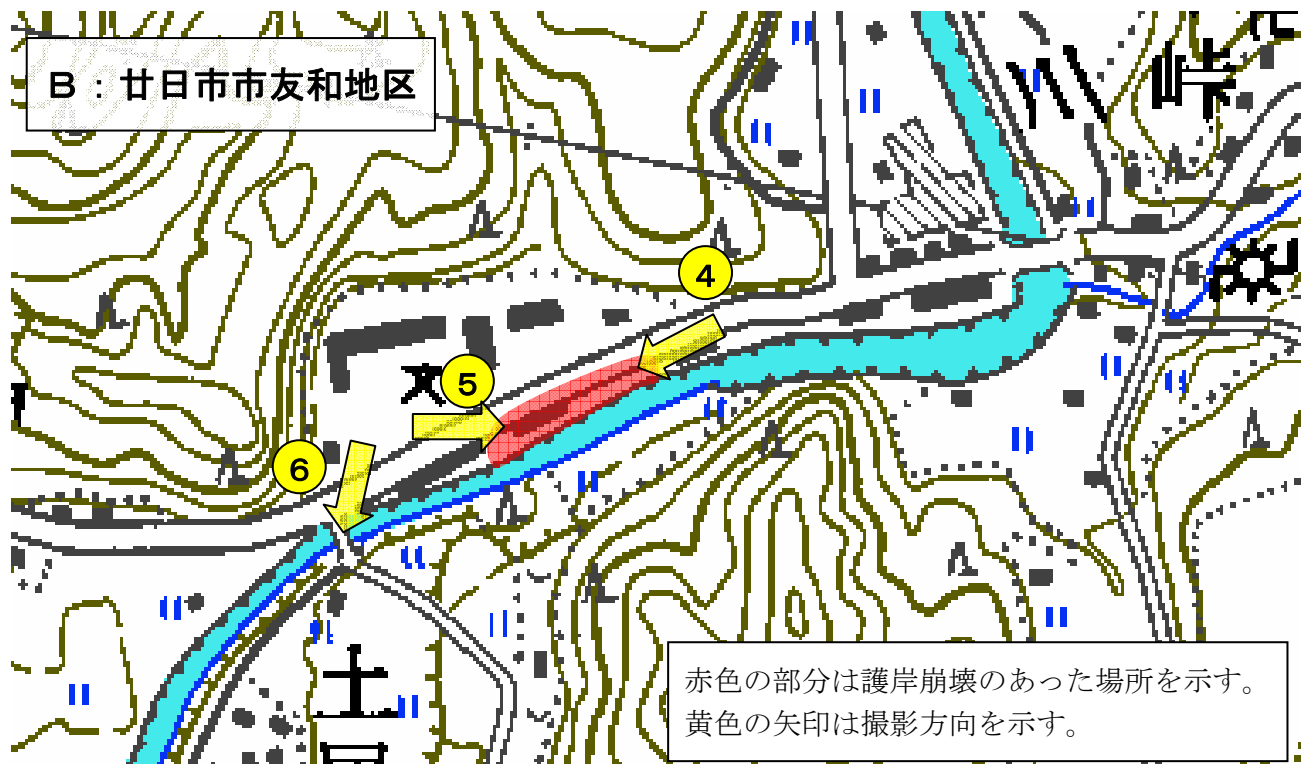
3.2 調査結果（広島県廿日市市）

3.2.1 被害発生状況

(1) 被害発生地域図



(2) 写真撮影場所



(3) 被害状況写真



④ 県道 30 号線のセンターラインに沿って

⑤ 崩壊場所の最下流側から上流側を望む



⑥ 昭和橋に引っ掛かった流木など

3.2.2 聞き取り調査結果

調査実施日：9月8日（木）

調査地域：広島県廿日市市[友和地区]

調査職員：広島地方気象台防災業務課 野澤調査官、山本防災指導係長
観測予報課 中谷気象情報官、古市土砂災害気象官

調査概要

廿日市市では玖島川の増水などにより護岸が崩壊し、友和地区では集会所や家屋が流失した。本調査では、気象と災害の状況を把握するため、被害現場の撮影と災害時の気象状況の聞き取りを実施した。

廿日市市役所に出向き、災害対応職員に被害地域と状況を聞いた。

【市役所職員D氏】

台風進路予報の精度が良くなっていること。また、九州での大雨災害の状況をテレビで確認していたため、早めに体制を執った。

5日17時15分、警戒本部を立ち上げ、6日13時30分、災害対策本部に切り替えた。

6日19時55分、水位の実況、県の防災情報システムの雨量情報から栗栖、浅原地区に避難勧告を出した。

6日20時50分、今回被害の発生した友和地区にも友和小学校に避難するようにと避難勧告を出した。

6日22時20分、玖島川友和地区の護岸決壊の情報を入手した。

インターネットは、警報等の発表状況が随時確認できるので有効だ。

友和地区へ移動し、玖島川の護岸が崩壊した場所[友和保育園前（写真④）から下流（地図上では右から左）約150mのバス停付近（写真⑤）まで]を確認し、バス停付近に住む人に当時の状況を聞いた。

【流出を免れた住家の男性】

6日夕方までは雨も川の水もたいしたことはなかったが、その後3時間程度でまとまった雨となり、急激に増水した。

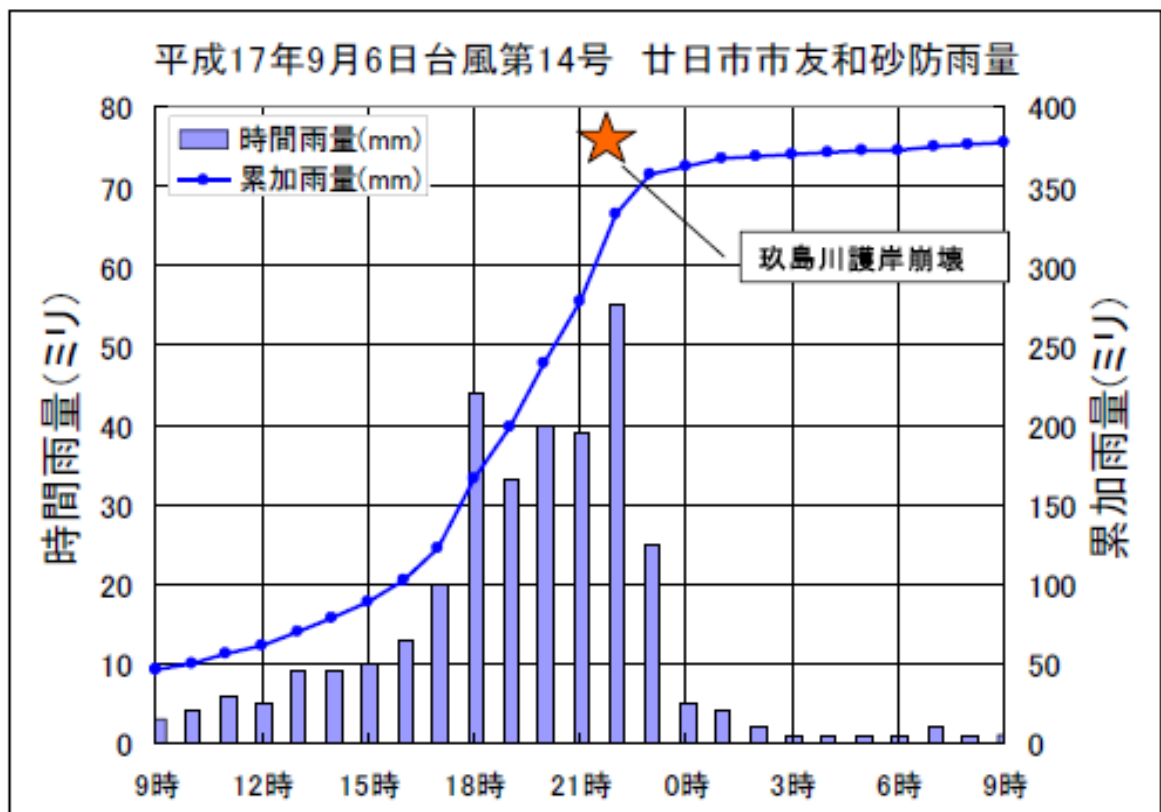
6日21時頃、川の水位は護岸ぎりぎりのところまできていた。

6日21時30分～22時頃にかけて上流側の家がまず流され、その後23時にかけて下手の集会所が流された。

玖島川がこのようにあばれたのはルース台風（昭和26年10月）以来で、ルース台風の時には「玖島別れ」のところで決壊した。

バス停付近からさらに50mほど下流に昭和橋があり、この橋の橋げたには大きな鉄板や流木等が大量に引っ掛かっていた（写真⑥）。

(参考図)



※累加雨量;降り始めからの積算雨量
(データ提供;広島県)

3.2.3 まとめ

調査の結果、次のことが分かった。

玖島川の水位は、台風本体の雨雲がかかり始めた18時以降急激に上がり、護岸崩壊は1時間40mm前後の激しい雨が4時間にわたって降り続いた後の21時過ぎから発生した。

越水した水は、民家に残った濁流の痕跡から50cmほどになった。

4 気象官署が執った措置

(1) 注意報・警報の発表状況

広島県（広島地方気象台発表）

地域	種 類		発表日時	解除日時
	警 報	注 意 報		
福山・尾三 備北		雷 雷	9/03 11:36	(切替)
福山・尾三 北部		雷 雷	9/03 14:45	(切替)
南部 北部		雷 大雨, 雷, 洪水	9/03 16:07	(切替)
広島・呉 福山・尾三 東広島・竹原 備北 芸北		雷 大雨, 雷, 洪水 雷 大雨, 雷, 洪水 雷	9/03 17:55	(切替)
全域		大雨, 雷, 洪水	9/03 19:00	(切替)
全域		大雨, 雷, 洪水	9/03 20:52	9/03 23:00
全域		雷	9/04 10:50	(切替)
全域		大雨, 雷, 洪水	9/04 15:15	(切替)
南部 北部		強風, 波浪 強風	9/04 18:45	(切替)
広島・呉 福山・尾三 東広島・竹原 北部		強風, 波浪 大雨, 強風, 波浪, 洪水 強風, 波浪 強風	9/06 01:11	(切替)
南部 北部		大雨, 強風, 波浪, 洪水, 高潮 大雨, 強風, 洪水	9/06 06:29	(切替)
南部 北部	暴風, 波浪 暴風	大雨, 洪水, 高潮 大雨, 洪水	9/06 11:05	(切替)
南部 北部	大雨, 洪水, 暴風, 波浪, 高潮 大雨, 洪水, 暴風		9/06 13:32	(切替)
南部 北部	大雨, 洪水, 暴風, 波浪, 高潮 大雨, 洪水, 暴風	重要変更!	9/06 18:20	(切替)
南部 北部	大雨, 洪水, 暴風, 波浪, 高潮 大雨, 洪水, 暴風	重要変更!	9/06 21:30	(切替)
南部 北部	大雨, 洪水 大雨, 洪水	強風, 波浪 強風	9/07 03:25	(切替)
南部 北部	洪水 洪水	大雨, 強風, 波浪 大雨, 強風	9/07 06:20	(切替)
南部 北部		大雨, 強風, 波浪, 洪水 大雨, 強風, 洪水	9/07 09:11	(切替)
南部		強風, 波浪	9/07 12:47	9/07 16:05

・解除日時欄の「(切替)」は、次の行の注意報・警報への切り替えを示す。

広島県—南部—広島・呉 : 広島市, 呉市, 大竹市, 廿日市市, 江田島市, 安芸郡, 佐伯郡,
豊田郡安浦町・豊浜町・豊町
—東広島・竹原 : 竹原市, 東広島市, 賀茂郡, 豊田郡安芸津町・大崎上島町
—福山・尾三 : 三原市, 尾道市, 因島市, 福山市, 府中市, 豊田郡本郷町・
瀬戸田町, 御調郡, 世羅郡, 沼隈郡, 深安郡, 神石郡
—北部—芸北 : 山県郡, 安芸高田市
—備北 : 三次市, 庄原市, 甲奴郡, 比婆郡

(2) 指定河川洪水予報

指定河川洪水予報発表状況(国土交通省との共同)

平成17年(2005年)9月

対象河川		種類		発表日時
太田川上流洪水予報	第1号	注意報	発表	6日 20:00
太田川上流洪水予報	第2号	警報	切替	6日 21:30
太田川上流洪水予報	第3号	情報	発表	7日 3:30
太田川上流洪水予報	第4号	注意報	切替	7日 6:30
太田川上流洪水予報	第5号	注意報	解除	7日 12:5
小瀬川洪水予報	第1号	警報	発表	6日 21:00
小瀬川洪水予報	第2号	注意報	切替	7日 5:45
小瀬川洪水予報	第3号	注意報	解除	7日 12:15
太田川下流洪水予報	第1号	注意報	発表	6日 22:30
太田川下流洪水予報	第2号	警報	切替	7日 1:00
太田川下流洪水予報	第3号	情報	発表	7日 3:30
太田川下流洪水予報	第4号	注意報	切替	7日 6:20
太田川下流洪水予報	第5号	注意報	解除	7日 7:00
三篠川洪水予報	第1号	注意報	発表	7日 0:00
三篠川洪水予報	第2号	情報	発表	7日 3:30
三篠川洪水予報	第3号	注意報	解除	7日 5:15
根谷川洪水予報	第1号	注意報	発表	7日 0:00
根谷川洪水予報	第2号	注意報	解除	7日 4:30
江の川上流洪水予報	第1号	警報	発表	7日 1:00
江の川上流洪水予報	第2号	注意報	切替	7日 7:00
江の川上流洪水予報	第3号	注意報	解除	7日 11:30

指定河川洪水予報発表状況(県との共同) 平成17年(2005年)9月

広島県(尾三地域事務所)・広島地方気象台共同発表

対象河川		種類		発表日時
沼田川洪水予報	第1号	注意報	発表	6日 19:30
沼田川洪水予報	第2号	情報	発表	6日 21:30
沼田川洪水予報	第3号	警報	切替	6日 22:20
沼田川洪水予報	第4号	情報	発表	7日 0:50
沼田川洪水予報	第5号	注意報	切替	7日 3:45
沼田川洪水予報	第6号	注意報	解除	7日 8:00

広島県(呉地域事務所)・広島地方気象台共同発表

対象河川		種類		発表日時
黒瀬川洪水予報	第1号	注意報	発表	6日 20:00
黒瀬川洪水予報	第2号	情報	発表	6日 22:45
黒瀬川洪水予報	第3号	注意報	解除	7日 8:50

(3) 説明会等の開催状況

開催日時	開催場所等
9月4日17時00分	第六管区海上保安本部（関係機関8名）
9月5日11時00分	広島地方気象台防災連絡室（19機関27名）
9月5日13時30分	広島県庁会議室（24名）
9月6日13時15分	県災害対策本部会議（知事他15名）

5 参考資料

(1) 自治体の体制

ア 県

体制	日 時
警戒体制	9月6日11時05分～9月6日15時00分
災害対策本部設置	9月6日15時00分～9月7日17時00分
警戒体制	9月7日17時00分～9月8日17時00分
注意体制	9月8日17時00分～9月9日17時00分

イ 市町

体制	市 町 名
災害対策本部	広島市、呉市、竹原市、府中市、因島市、大竹市、東広島市、江田島市、廿日市市、安芸高田市、大野町、宮島町、安芸太田町、大崎上島町（10市4町）
災害警戒体制	尾道市、福山市、庄原市、海田町、北広島町、瀬戸田町、世羅町、神辺町、神石高原町（3市6町）
災害注意体制	三次市、府中町（1市1町）
水防本部	三原市、坂町（1市1町）
水防警戒体制	熊野町（1町）

(2) 被害状況

① 人的被害

(単位 人)

市町名	死亡	行方不明	重傷	軽傷	計
広島市			1	1	2
呉市			2	2	4
三原市			1		1
福山市				3	3
因島市				1	1
宮島町				1	1
計			4	8	12

②住家被害

(単位 棟)

市町名	全壊	一部損壊	床下浸水	床上浸水	合計
広島市	<u>1</u>	<u>18</u>	<u>83</u>	<u>188</u>	<u>290</u>
呉市		11	186	7	204
竹原市			310	4	314
三原市			172	27	199
因島市		2	43	4	49
福山市			117	9	126
大竹市		2	<u>19</u>	<u>6</u>	<u>27</u>
尾道市			108	4	112
東広島市			62	5	67
廿日市市	3		81	<u>5</u>	89
安芸高田市			6		6
江田島市		2	81	6	89
坂町			5		5
大野町			11		11
宮島町		<u>9</u>	<u>107</u>	<u>13</u>	129
安芸太田町			31	4	35
北広島町			2		2
大崎上島町			121	3	124
瀬戸田町			16		16
計	<u>4</u>	<u>44</u>	<u>1,561</u>	<u>285</u>	<u>1,894</u>

平成 17 年 9 月 12 日 15 時現在 広島県危機管理室調べ

謝意

この資料を作成するにあたっては、関係機関の方々、広島県宮島町、廿日市市の住民の方々にご協力いただきました。ここに謝意を表します。

この資料で使用した地図は「国土地理院発行 25000 分の 1 数値地図」より複製しました。(承認番号：平 14 総複第 353 号)